

平成30年度 事業報告書

平成30年4月1日より平成31年3月31日まで

1. 事業実施の方針と成果

事業実施の方針	事業の成果
<p>平成30年度は、</p> <p>(1) 環境問題改善に関するコンサルティング事業として、引き続き EA21 の普及促進、さらに宇都宮市及び栃木県の環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援活動を継続する。また、ISO14001 と EA21 に関連したマネジメントシステムの研修会は継続開催する。さらに、栃木県等が主催、主管する環境関連施策へ積極的に協力参加する。</p>	<p>(1) カウンセリング事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木県主催による「EA21 普及セミナー」及び「自治体イニシアティブ・プログラム」への講師派遣を実施した。 ・EA21 地域事務局とちぎ主催による「EA21 建設業者向けガイドライン 2017 年版説明会」への講師派遣を実施した。 ・宇都宮市及び栃木県の環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援活動を実施した。 ・ISO14001 審査員の CPD 1 日コース研修会を実施した。
<p>(2) 環境に関する講演会、イベント等の企画開催事業では、自然観察会とホテル探勝会は横枕青年団と共催で継続開催し、鬼怒川自然観察会は平石地区「鬼怒川の自然に親しむ会」との共催で実施する。また、NPO 法人環境カウンセラー全国連合会 (ECU) 及び同北関東ブロックとの交流、栃木の優れた自然の観察会等も検討する。さらに、夢大地応援団ボランティア活動は継続し、市民活動や他団体との交流会を通して、環境保全の普及を図る。</p>	<p>(2) 企画開催事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第12回自然観察会とホテル探勝会」は、那須烏山市横枕青年団との共催で実施した。 ・「鬼怒川自然観察会 in2018」は、宇都宮市平石地区の「鬼怒川の自然に親しむ会」と共催で実施した。 ・「日光湯の湖と中禅寺湖の水質問題並びに『さかなと森の観察園』視察研修会を企画し、他団体に参加を呼び掛けた。2 団体と交流しながら栃木の優れた自然を観察することができた。 ・とちぎ夢大地応援団主催によるボランティア活動は、塩谷町鳥羽新田地区で獣害防止柵の設置作業に参加した。 ・環境学習会は、2 回開催し (通算 94 回)、会員相互の情報の共有化が図れた。 ・「SDG s 講演会」(TECA 主催)を企画し、開催した。参加者は、一般県民 (教育関係者・学生・各種団体)、会社関係者、自治体関係者と巾広い層からの参加を頂いた。
<p>(3) 環境保全に関する助言、提言事業では、「多面的機能支払交付金事業」に係る生き物調査への継続支援、また、引き続き、企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援を行う。</p>	<p>(3) 環境保全対策事業支援では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も「多面的機能支払交付金事業」の支援として、登録アドバイザー6 名による「田んぼ周りの生き物調査支援」を延べ 24 件実施した。 ・企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援を昨年引き続き実施した。
<p>(4) 環境教育支援事業では、団体、事業者等からの環境問題に関する講演等の要請には適任者を選任して随時対応する。また、ECU 主催事業についての支援を行う。</p>	<p>(4) 講演会要請への対応では、事業所の省エネ対策として、「社内省エネルギー特別研修」の要請に対応した。</p> <p>また、ECU 主催事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第 1 回環境カウンセラー環境保全活動表彰」(環境省)で、市川理事が「低炭素社会貢献賞」を受賞した。

<p>(5) 機関誌発行等による広報事業では、TECANNEWSの発行、外部機関誌への投稿、ホームページによる情報発信、さらに各市町村主催の展示会等への出展により、当法人並びに環境カウンセラー制度の広報活動を充実させる。</p>	<p>(5) 広報事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機関誌「TECA NEWS」を3回発行(第58号～60号)し、配布先を拡充した。 ・TECA メーリングリストによる情報交換を実施した。 ・外部機関誌「とちぎ法人会だより」へ、引き続き投稿した。 ・展示会等への出展では、昨年度に引き続き、栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催の「Eco テック&ライフとちぎ 2018」への出展に参加した。 ・ホームページでの情報発信等を通して、環境保全への啓発と併せて、当法人及び環境カウンセラーのPRに努めた。
--	---

2. 事業実施の結果

事業名	事業計画	事業実施結果
<p>環境問題改善に関する カウンセリング 事業</p>	<p>1) EA21の普及促進の継続 EA21 認証・登録制度の運用に伴い、「エコアクション21 地域事務局とちぎ」と連携し、認証・登録の支援体制を維持し、更なるレベルアップを図る支援を展開する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「EA21 普及セミナー」支援 実施日：平成30年10月11日 場 所：宇都宮商工会議所 受講者：9社 従事者：講師（今井・中井） ・「EA21 自治体イニシアチブ」支援 実施日：平成30年11月～31年2月 場 所：宇都宮商工会議所 受講者：5社 従事者：講師 （今井・岡崎・秋場・曾我部・渡邊） ・「EA21 審査人力量向上研修会」支援 実施日：平成31年2月23日 場 所：宇都宮商工会議所 参加者：10名 従事者：コーディネーター（今井） ・「EA21 建設業者向けガイドライン 2017年版説明会」支援 実施日：平成31年3月26日 場 所：宇都宮商工会議所 参加者：14社(17名) 従事者：講師（今井・中井）

	<p>2) 環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援 引き続き、宇都宮市・栃木県の EMS 適合性評価を支援する。</p>	<p>・EMS 適合性評価支援 「宇都宮市環境マネジメントシステム (もったいない EMS) 外部監査」の実施 実施日：平成 31 年 1 月 28 日 場 所：宇都宮市役所 内 容：環境部環境政策課の EMS 事務局の監査 従事者：今井・黒崎</p> <p>「栃木県庁の EMS 外部評価」の実施 実施日：平成 30 年 11 月～平成 31 年 2 月 場 所：栃木県内各現地施設 18 施設 従事者：秋場 (評価委員) 評価委員会：平成 30 年 11 月 16 日 平成 31 年 2 月 13 日 施設現地調査 (6 施設担当) 平成 30 年 12 月 11～19 日</p>
	<p>3) 企業等からの専門家等の派遣要請への対応 要請があったときにその都度対応する。</p>	<p>・平成 30 年度は実績無し</p>
	<p>4) 研修会の実施</p> <p>①CPD 研修 ISO14001 審査員 (審査員補、審査員、主任審査員) を対象として、専門能力の継続的開発 (CPD) に資する研修会を実施する。</p> <p>②EA21 情報の交換会・コンサルタント会議 EA21 コンサルタント間の情報交換を密にし、EMS の更なる普及を図る。</p> <p>③ 生き物調査支援アドバイザー研修会</p>	<p>① CPD 研修会 テーマ：①環境関連法規 (産業廃棄物) ②省エネ関連 (研究事例、省エネ補助金) 実施日：平成 30 年 8 月 18 日 場 所：宇都宮市東市民活動センター 受講生：8 名 従事者：講師 (渡邊・中井)</p> <p>② EA21 コンサルタント会議 実施日：平成 31 年 3 月 9 日 場 所：宇都宮市東市民活動センター 内 容：EA21 建設業者向けガイドライン (2017 年版) の内容確認・検討 出席者：6 名 従事者：今井</p> <p>③ 生き物調査支援アドバイザー研修会 平成 30 年度は実績なし</p>
	<p>5) 商工会議所等との協働 引き続き、各商工会議所等に対し環境保全活動を提案し、環境取組みの事業化を図ると共に、中小企業への省エネ診断支援や環境対応支援を実施する。</p>	<p>・平成 30 年度は実績無し</p>

<p style="text-align: center;">環境問題改善 に関する カウンセリング 事業</p>	<p>6) 栃木県等が主催又は主管する環境関連施策への協力参画</p> <p>① とちぎ環境産業技術振興協議会</p> <p>②省エネルギー相談地域プラットフォーム</p> <p>③宇都宮都市交通戦略推進懇談会</p> <p>④エコキーパー事業所認定審査委員会</p> <p>⑤地球温暖化ネットワーク会議</p> <p>⑥とちの環県民会議</p>	<p>① とちぎ環境産業技術振興協議会 実施日：5月15日 場 所：東日本ホテル 内 容：総会への参加 従事者：中井</p> <p>②省エネルギー相談地域プラットフォームが発足。 会員が個人として参画。</p> <p>③ 宇都宮市都市交通戦略推進懇談会 第1回実施日：8月29日 従事者：塩山、今井</p> <p>第2回実施日：10月22日 従事者：塩山</p> <p>第3回実施日：12月21日 従事者：塩山</p> <p>第4回実施日：平成31年3月19日 従事者：：塩山</p> <p>場 所：市役所関係施設 内 容：第2次宇都宮市交通戦略の策定</p> <p>④ エコキーパー事業所認定審査委員会 実施日：11月20日 場 所：栃木県庁 内 容：事業活動において地球温暖化対策に関し優れた取組を実施している事業所を、「エコキーパー事業所」と認定し、この中から最優秀賞、優秀賞、特別賞を選定した。 従事者：中井</p> <p>⑥ とちの環県民会議 ・見学会への参加 実施日：2月21日 内 容：廃棄物の循環利用施設見学 従事者：秋場・近藤・斎藤・安場</p> <p>・とちの環県民会議からの表彰 受賞日：5月19日 場 所：青年会館 内 容：とちの環県民会議表彰 受賞者：塩山</p>
---	---	---

<p>環境に関する 講演会、 イベント等の 企画開催事業</p>	<p>1) 環境学習会の開催と充実</p> <p>毎月の定例会開催に併せて、環境学習会を継続開催する。</p>	<p>・環境学習会は、毎月の定例会開催に併せ、1時間程度実施した。本年度2回開催 8月11日：秋場 10月14日：野沢 場所：宇都宮市東市民活動センター</p> <p>*学習会は、通算94回目となった。</p>
	<p>2) 自然探勝会の実施</p> <p>① 自然観察会とホタル探勝会 昨年度に引き続き、那須烏山市横枕青年団と共催事業として実施する。 実施時期：6月10日（土）予定</p> <p>② 鬼怒川自然観察会 平石地区「鬼怒川の自然に親しむ会」との共催事業として実施する。 実施時期：10月29日（日）予定</p>	<p>① 第12回自然観察会とホタル探勝会 実施日：6月16日 場 所：那須烏山市横枕地区小木須川 内 容： 横枕青年団が主催し、TECA が共催、那須烏山市ふれあいの郷づくり協議会が後援 1) 自然観察会（水質調査含む） 2) ホタル探勝会 参加者：130名 従事者：秋場、市川、佐々木、渡邊岡田、塩野谷、塩山、曾我部、</p> <p>② 鬼怒川自然観察会 in2018 実施日：10月29日 場所：鬼怒川平石地区下柳田の河川敷 内容：平石地区「鬼怒川の自然に親しむ会」との共催で、河川敷の植物・昆虫・鳥の観察、水生生物と水質調査 参加者：140名 従事者：秋場、市川、今井、佐々木塩野谷、塩山、曾我部、福島</p>
	<p>3) 見学会・交流会の開催</p> <p>① 交流会 NPO 法人環境カウンセラー全国連合会（ECU）、同北関東ブロック協議会及び環境関連団体との交流会を検討する。</p> <p>② 栃木の優れた自然の観察会 適宜、候補地を検討する。</p> <p>③ 新エネルギー見学会 内容については、今後検討する。</p>	<p>① 交流会 ・交流会は、未実施。</p> <p>② 日光湯の湖と中禅寺湖の水質問題並びに『さかなと森の観察園』視察研修会 実施日：9月14日（金） 場 所：日光湯の湖と中禅寺湖 参加者：13名（外部3名） 従事者：市川、太田、岡田、葛谷、齋藤塩野谷、塩山、曾我部、中荃、福島</p> <p>③ 新エネルギー見学会 ・見学会は未実施。</p>
	<p>4) 夢大地応援団主催 ボランティア活動への参加</p> <p>事務局情報をもとにボランティア活動への参加を検討する。</p>	<p>・夢大地応援団 実施日：11月23日（金） 場 所：塩谷町鳥羽新田地区 内 容：獣害防止柵の設置作業 従事者：中荃、塩山</p>

		<p>・「SDGs 講演会」 実施日：平成 31 年 2 月 9 日（土） 場 所：コンセーレ（栃木県青年会館） 参加者：138 名 内 容 ・基調講演：今井麻希子氏 テーマ 「SDGs から読み解く 未来に向けた社会づくり」 ・パネルディスカッション 「SDGs を事例で考える」 パネラー 宇都宮大学教授；陣内雄次氏、 カルビー株式会社；部長二宮かおる氏 スマイル日光プロジェクト ；小栗 卓氏 後 援：環境省・栃木県他 9 団体 従事者：秋場、近藤、安場、今井、齋藤、 塩野谷、市川、塩山、岡田、太田、 佐々木、福島、曾我部、岡崎</p>
--	--	---

<p>環境保全に 関する 助言、提言事業</p>	<p>1) 環境保全対策事業支援 支援活動の実施 「多面的機能支払交付金事業」に係 わる田んぼ周りの生き物調査支援 （旧「農地・水・環境保全向上対策事 業」として平成 19 年から実施中） 昨年の実績を踏まえた調査支援を継 続する。</p> <p>2) 企業の生物多様性への取組に対する アドバイス及び支援 キャノンメディカルシステムズ(株)の 生物多様性の保全活動支援の継続 内 容 ・那須事業所の生物多様性活動の支援 ・工場と工場周辺の生き物モニタリン グ調査 ・生き物観察会の支援 ・生物多様性の更なる充実化を目指し 蝶ビオトープやエコロジー緑化など への更なる提案を行う。</p>	<p>1) 環境保全対策事業支援 「多面的機能支払交付金事業」に係る田 んぼ周りの生き物調査支援 支援活動件数：24 件 アドバイザー：6 名 荒木、市川、伊藤、塩山、中茎、堀</p> <p>2) キャノンメディカルシステムズ(株)(旧東 芝メディカルシステムズ(株))の生物多 様性保全活動支援</p> <p>実施日：平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月 場 所：キャノンメディカルシステムズ (株) 内 容： ①那須事業所の生物多様性活動の支援 ②工場と工場周辺の生き物モニタリン グ調査の支援 ③ 第 5 回いきもの観察会 参加者：80 名 従事者：荒木、市川、曾我部、安場 塩山、福島 ④蝶ビオトープやエコロジー緑化の実 施に対するアドバイスなど ⑤バラの剪定作業、元肥料作業の管理</p>
------------------------------------	--	--

<p>環境教育 支援事業</p>	<p>1) 団体、事業者等からの環境問題に関する講演等の要請に応じて実施する。</p> <p>2) 環境教育について 必要に応じて、他の団体等の環境教育に関する活動状況の把握に努め、連携や独自の教育プログラム等（既設のプログラム・教材の利用も含む）の企画、準備を検討する。</p> <p>3) NPO 法人環境カウンセラー全国連合会（ECU）主催事業についての支援</p>	<p>1) 講演会要請への対応 内 容：「社内省エネルギー特別研修」の講師 実施日：平成 31 年 3 月 4 日 場 所：キャノンメディカルシステムズ(株) 参加者：130 名 従事者：野沢</p> <p>2) 環境教育について 平成 30 年度は実績無し</p> <p>3) ECU 事業についての支援 ECU 主催事業の企画に参画し、支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境カウンセラー研修会への参加 実施日：平成 31 年 1 月 15 日 場 所：オリンピック青少年センター 従事者：齋藤 ・第 1 回 環境カウンセラー環境保全活動表彰 受賞日：平成 31 年 3 月 22 日 場 所：環境省 内 容：「低炭素社会貢献賞」の受賞 受賞者：市川
----------------------	--	---

<p>機関紙発行等 による 広報事業</p>	<p>1) 機関誌の発行 編集内容、発行部数等については検討する。（事業実施の内容、実施結果、及び会員等による定例会の検討内容等） 発行部数：250 部 発行予定回数：年 3 回程度 配布先：会員及び関係団体（無料） 配布先を増やす検討をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙「TECA NEWS」の発行 発行部数：各 200 部～250 部 発行回数：3 回 第 58 号（H30 年 5 月 1 日発行） 第 59 号（H30 年 9 月 1 日発行） 第 60 号（H31 年 1 月 1 日発行） <p>配布先：会員、関係団体、一般者等の他に 県内の市町村へと拡充した。</p>
	<p>2) ITによる情報伝達 当法人のホームページで随時情報を発信していく。 メーリングリストにより会員相互の情報交換の充実化を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページは、適時更新を行い運用した。 ・メーリングリストによる情報交換については、今後とも更なる活用を行うことにする。

	<p>3) TECA の P R 下記の展示会等に出展しテクアの P R を実施する。なお、展示企画については十分に検討する。</p> <p>① 栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催 「Eco テック&ライフとちぎ 2018」 日 時：12 月 2 日 (平成 29 年度は 11 月 3～4 日) 場 所：マロニエプラザ</p> <p>② その他の市町村等で開催する環境イベントへの参加 随時、情報を入手し、参加を検討する。</p>	<p>① 「Eco テック&ライフとちぎ 2018」 実施日：12 月 2 日 (日) 場 所：マロニエプラザ 内 容：「こんな活動を私たちと一緒にしませんか？」をテーマに活動内容を紹介 従事者：秋場、市川、伊藤、今井、太田岡田、近藤、齋藤、佐々木、塩野谷、塩山、曾我部、野沢、福島、安場</p> <p>② 市町村への環境イベントへの参加。 平成 30 年度は実績無し</p>
	<p>4) 外部機関誌への投稿 昨年度に引き続き、外部機関誌への投稿を通して、環境保全の啓発並びに会の P R を図る。</p> <p>① とちぎ法人会 会報 「とちぎ法人会だより」</p> <p>② 株式会社 井上総合印刷 殿 季刊誌 「しもつけの心」</p>	<p>① 「とちぎ法人会だより」への投稿 [とちぎ法人会 会報] (8 月号) 堀</p> <p>② 季刊誌「しもつけの心」への投稿 [株 井上総合印刷 発行] 都合により投稿を見合わせた。</p>